

第4回

研修医川柳コンクール

研修医川柳コンクールは今年で第4回目を迎えました。年1回の開催ですので、もう4年目ということです。4年も経てば、乳飲み子は箸を使ってご飯を食べ、公園を駆け回っているでしょう。うちの子供がそうです。第1回目に詠んでくれた研修医の先生方も各方面で頑張っておられることと存じます。

さて、今年もコンクールには多数の応募をいただき、研修医から専攻医へ向かう過程で見えること・思うことを独自の視点で捉えてくれました。卒後臨床研修センタースタッフが厳選した入賞作品をぜひお楽しみください。平素より、各診療科で「MMT」や「もしもし」しながら、指導された賜物です。

卒後臨床研修センター
研修医川柳コンクール 委員長 鈴木 翔



最優秀賞

いつからか すらすら打ち込む 平素より

詠み人 M・N

選評 卒後臨床研修センター 宮内 俊一

医師になって20年近く。「平素より～」「ご多忙の中～」など何百回書いたことか…。友人とのやりとりでも(冗談で)使う先生もきつーといえると思います!

2位

エムエムティー

MMT マッチョがやれば だいたい4

詠み人 H・I

選評 卒後臨床研修センター 日高 康太郎

差が分らないですね。

3位

成人に「もしもしするね」と 言いはじめ

詠み人 R・Y

選評 卒後臨床研修センター 木許 恭宏

小児科医ではあるあるです!小児科の研修を熱心に取り組んだ成果があらわれた一句ですね!

4位

今しかない 指導・説教 大歓迎

詠み人 I・N

選評 卒後臨床研修センター 小松 弘幸

「アカハラ・パワハラ」という言葉が目される現代。世の指導医は若手医師にどのように接したらいいか悩むことが増えたと言います。「試練なくして成長なし」と言えば、「昭和か!」と突っ込まれるかと思いきや、このような心意気の研修医がいることに頼もしさや嬉しさを感じずにはられません。

5位

頼もしい 各診療科に 同期いく

詠み人 K・W

選評 卒後臨床研修センター 樋口 和宏

卒後9年目の今でも、各科の同期を頼っています。

卒後センター研修医・教員ブログのご紹介!

本院卒後臨床研修センターホームページでは、2014年から卒後センター教員ブログとして開始し、2015年からは研修医にもリレー形式でブログを掲載してもらっています。研修風景や日常など研修医の生の声が聴ける本ブログは必見です!今回は掲載されたブログの一部をご紹介します。ご興味のある方はぜひホームページもご覧ください!

卒後臨床研修センターホームページ

<http://www.med.miyazaki-u.ac.jp/home/sotsugo/>



ブログはこちら!



01 日向での外科研修 (2021年10月26日掲載)

2年次研修医 (投稿時1年次) N・M

10月末になり、通り過ぎる風に肌寒さを感じる季節になってきました。

私は9月より2ヶ月間、日向市にある千代田病院で外科研修をさせていただいています。なぜ千代田病院での研修を選んだかという、まず外病院で研修をしたかったこと、そして病院のパンフレットを見て新しくきれいだなと思ったことです(笑)。実際に千代田病院はきれいで病棟から眺める景色は疲れた気持ちを癒やしてくれます。

研修内容は手術に参加するのはもちろんのことですが、病棟での処置、外来診察、救急対応、死体検案や当直など大学病院にいないだけではできない様々なことを経験させていただきました。研修医になって半年過ぎましたが、初めてのことも多くとまどうこともありましたが、先生方から丁寧にご指導していただき、いろいろなことを学ぶことができました。また先生方をはじめ、看護師さん、コメディカルの方々に支えて頂き感謝しています。

日向の方は大変温かい方が多く、自然も豊かで、楽しい研修生活を送らせていただいています。来月から大学病院に戻りますが、千代田病院で学んだことを糧に頑張ります。

最後に日向市の観光スポットの1つである馬ヶ背の写真を載せます。非常に見応えがあり行かれない方は是非行ってみてください。



02 小児科研修 (2021年11月30日掲載)

2年次研修医 (投稿時1年次) H・Y

早いもので、今年も残り1ヶ月となりました。小児科病棟にはクリスマスツリーが飾られていて、私ももうすっかりクリスマス気分です。

現在私は、大学の小児科で研修をさせて頂いております。宮崎大学の初期研修では基本的には小児科・産婦人科は2年目のローテーションになっているのですが、希望すれば外科2ヶ月と入れ替えて、1年目でも回ることができます。もともと周産期に興味があり、小児科・産婦人科で迷っていたこと、他大学出身なので進路を決める前に医局の雰囲気を知っておきたかったことから1年目に研修することにしました。初めは一緒に回る同期がいないことが不安でしたが、先生方が温かく迎えてくださり、安心して研修することができています。

小児科では、研修医も主治医として患者さんが割り当てられます。これまでの研修では子供と関わる機会はほとんど無く、初めは分からないことだらけで悪戦苦闘しておりましたが、先生方に優しくご指導いただきながら少しずつできることが増えてるように思います。忙しくも充実した日々を送っておりますが、患者さんに会いに行くとかわい笑顔に癒されます。時間が空いた時には一緒に遊んだりもして、楽しく研修しています。気が付くとあっという間に1ヶ月の研修が終わろうとしていて、寂しい限りです。

来月は久しぶりに内科での研修です。また新しい環境になりますが、2021年最後の1ヶ月も頑張ろうと思います。



前回のブログ記載から早くも1年が経過、遂に2年目研修医となりました。4月は県立宮崎病院の救命救急科で研修を行いました。旧病棟時代には何回か入ったことがあるのですが、新病棟になってからは初めて行ったので、最初はかなり迷子になりました(笑)。

県立宮崎病院は宮崎市の中心にある病院であるため、1次救急から3次救急まで様々な症例が来ます。脳血管疾患・心血管疾患を始め、交通外傷・飲酒後の怪我・転落や墜落、心肺停止等、色々な症例を経験できました。厳しくも優しい上級医の御指導の下、必死に取り組んでいきました。また、2年目研修医の特権として、2nd DoctorとしてDr.Carに乗る機会があります。私の場合は4回程出動する機会がありました。病院で待っている時は救急隊からある程度の情報が来るため、どのような状態がある程度予測しながら準備が進められますが、Dr.Car出動の場合は「一歩遅れると生死に関与する重症患者」に対応する事になるため、現場で急いで情報や身体所見を取り、緊急介入が必要なところが無いか現場で判断しないとイケない場面ばかりです。また違った緊張感の中で救急の経験を積めたと思います。

また、2年目になった為、1年目研修医を教える立場にもなりました。正直言って教えられる程の経験・知識を得ている状態では無いと(私の中では)思っているのですが、自分の姿勢・行動が1年目研修医に影響する可能性を考えると、迂闊な事は教えられないと覚えてしまいます。1年目研修医の教育に少しでも好影響を与えられるように、私自身も成長しないとイケないと実感しつつ、今まで以上に自己研鑽を積んでいきたいと思います。



みなさんこんにちは。

先日梅雨明けしましたね。史上最短の梅雨明けだそうです。今年はいよいよ雨降らないなあと思っていたら、あつという間に梅雨明けして拍子抜けしているところです。

突然暑くなって、6月でこの暑さだとこれからどうなるんだろう、、と今から不安な気持ちですが、暑さと紫外線対策を万全にして夏を乗り切りたいと思います。

さて、研修医になって早いもので3ヶ月が過ぎました。今は内科をローテート中ですが、どの科を回っても先生方はとても優しく、病態のことから検査の出し方、カルテやサマリの書き方など色々なことを教えて頂いています。まだまだ分からないこと、できないことばかりですが、少しでも患者さんと一緒に働く医師、看護師などの病院スタッフさんの役に立てるようになりたいなと思います。

最後に私事ですが、先日息子が2歳になりました。だいぶ体重も重くなって、抱っこするのもしんどくなってきました(笑)子供の成長スピードは本当に早いなあとつくづく思います。子供の成長に負けないように、私もより一層頑張ろうと思います。



4月から始まった初期研修も6か月目に突入しました。

私はこれまでの5か月間、大学病院の診療科をローテートさせて頂き、ようやく患者さんの診察や手技や病棟業務、カンファレンスでの症例提示などにも慣れ、研修医として最低限のことは出来るようになってきたのかなと感じています。

とはいえ、まだまだ出来ないことや至らない点ももちろん多いです。特に、診察や検査結果から患者さんの病態を推測して、更なる検査や治療を組み立てるといった一連の流れに関しては、上級医の先生の指示通りや見様見真似になってしまうことも多く、一年半後に初期研修が終わったときに自分が専攻医として患者さんを診ることが出来るのか不安に感じることもあります。

そんな時には、上級医の先生方にどうしてその検査や治療を選ばれたのかを教えてください、研修医室に用意して頂いている教科書を読んで自分なりに検査や治療について考え、今後の方針について一緒に話し合ってもらっています。

来月からはいよいよ研修連携病院での研修も始まります。ときには趣味の釣りで心を癒しながら、これからも研修医として日々精進していきたいと思います。



釣り上げたシブダイ



研修医室にある本棚

実技編も再開しました！ 卒後臨床研修教育カリキュラム

卒後臨床研修教育カリキュラムでは、厚生労働省が初期臨床研修の到達目標として示した行動目標および経験目標の内容から、系統的に学習しておくことが望ましいものを重点的に選択し、「講義編」、「実技編」として毎年計画・実施しています。

宮崎大学医学部附属病院 卒後臨床研修センター
※事前申込不要。宮崎県内の研修医はどなたでも参加いただけます！

宮崎県基幹型臨床研修病院 研修医対象
研修カリキュラム 参加無料
申込不要

2020年度から研修制度の見直しに伴って研修の必須化、推奨化された領域に対応した勉強会を開催します。奮ってご参加ください。

会場 宮崎大学 卒後臨床研修センター セミナー室
※宮大病院外で研修している方は、ZOOMでのご参加をお願いします。
ZOOMでの参加者は、受講確認のため、ログイン時のプロフィール名を「所属、本人氏名」としてログインくださるようお願いいたします。

第1回 令和4年7月28日(木) 18時～18時40分
■抗菌薬の上手な使い方と薬剤耐性菌への対応
宮崎大学 感染症内科 住吉 誠 先生
<https://miyazaki-u.ac.jp.zoom.us/j/84113169676>

第2回 令和4年10月13日(木) 18時～18時40分
■児童・思春期精神科(発達障害など)
宮崎大学 精神科(卒後臨床研修センター) 大平 洋明 先生
<https://miyazaki-u.ac.jp.zoom.us/j/8342746778>

第3回 令和4年12月22日(木) 18時～18時40分
■こども虐待への対応
宮崎大学 小児科 日高 倫子 先生
<https://miyazaki-u.ac.jp.zoom.us/j/84740293398>

第4回 令和5年2月9日(木) 18時～18時40分
■がんゲノム医療の現状とトピックス
宮崎県立宮崎病院 外科 西田 卓弘 先生
<https://miyazaki-u.ac.jp.zoom.us/j/87897363848>

お問合せ 宮崎大学医学部医療人育成課 卒後臨床研修係
〒889-1692 宮崎市清武町木原5200
TEL: 0985-85-1864 (直通) FAX: 0985-85-0693
E-mail: sotugo@med.miyazaki-u.ac.jp

「講義編」のうち、研修制度の見直しに伴って研修の必須化、推奨化された領域に対応した一部のものについては、「宮崎県基幹型臨床研修 研修医対象研修カリキュラム」と題して、県内基幹型臨床研修病院にもWeb配信しています。宮崎県内の研修医はどなたでも参加できますので、ぜひご視聴ください。

「実技編」については、COVID-19の影響で2年間不開催でしたが、今年度から再開しました！今年度は計4回実施予定で、第1回は8月に「縫合」、第2回は9月に「CVカテーテル」をテーマに実施しました。講師の先生の熱心な指導を受け、研修医も真剣に実技に取り組んでいました。どちらもすぐに実践に活かせる非常に有意義なカリキュラムとなりました。

令和4年度 卒後臨床研修教育カリキュラム 年間スケジュール

1 講義編		
No.	日時	テーマ
1	オリエンテーション	臨床における倫理
2	オリエンテーション	感染対策
3	オリエンテーション	医療安全(リスクマネジメント)
4	オリエンテーション	輸血療法における注意点
5	オリエンテーション	医薬品の安全使用
6	オリエンテーション	患者プレゼン・コンサル技法/診療録記載について
7	4月28日(木)	NSAIDs・睡眠薬・緩下薬の使い方
8	5月12日(木)	胸部単純X線読影の基本
9	5月26日(木)	自分で輸液メニューを組むためのエッセンス
10	6月9日(木)	心電図に強くなる!
11	6月23日(木)	インスリンの上手な使い方
12	7月7日(木)	これであたかも血液ガスが読める!
13	7月28日(木)	抗菌薬の上手な使い方と薬剤耐性菌への対応
14	8月18日(木)	医療安全
15	8月25日(木)	急性腹痛
16	9月8日(木)	女性の急性腰痛
17	9月22日(木)	整形外科 初期対応
18	10月13日(木)	児童・思春期精神科(発達障害など)
19	10月27日(木)	小児救急外来での実践知識
20	11月10日(木)	皮膚科 ワンポイント アドバイス
21	11月24日(木)	耳鼻咽喉科救急の基礎知識
22	12月8日(木)	未定
23	12月22日(木)	こども虐待への対応
24	1月12日(木)	知って欲しい眼科疾患
25	1月26日(木)	画像診断ワンポイントアドバイス
26	2月9日(木)	がんゲノム医療の現状とトピックス
27	2月16日(木)	未定
28	2月9日(木)	予防医学

2 実技編		
No.	日時	テーマ
1	オリエンテーション	救急蘇生法
2	オリエンテーション	各種注射法
3	オリエンテーション	動脈・静脈採血
4	オリエンテーション	縫合
5	8月4日(木)	縫合
6	9月1日(木)	中心静脈カテーテル
7	12月1日(木)	人工呼吸器
8	2月2日(木)	胸腔穿刺・ドレーン



実技編 第1回
「縫合」



実技編 第2回
「CVカテーテル」

研修医 マッチング結果

2022年度マッチング結果が発表されました。

医師

自主デザイン研修プログラム	24名
小児科研修重点プログラム	0名
産婦人科/周産期研修重点プログラム	1名
計	25名

歯科医師

歯科医師臨床研修プログラムA	4名
歯科医師臨床研修プログラムB(協力型長期プログラム)	1名
計	5名

行事案内(12月～4月)

12月	10日(土)・11日(日)	令和4年度指導医のための教育ワークショップ(宮崎市)
1月	28日(土)、29日(日)	第116回歯科医師国家試験
2月	4日(土)、5日(日)	第117回医師国家試験
3月	上旬	医師研修管理委員会及び歯科医師研修管理委員会(修了判定)
	16日(木)	医師・歯科医師国家試験合格発表
	下旬	研修医修了式
4月	3日(月)	令和5年度 新研修医オリエンテーション

※新型コロナウイルス感染症拡大の状況により、予定どおり実施できない場合がございます。

「なんでも掲示板」 原稿募集!

宮崎都市伝説、失敗リカバリー談、研修あるある話など、研修に係わる話ならなんでも原稿募集中です!

連絡先 宮崎大学医学部 医療人育成課 卒後臨床研修係
内線2385/2386

〒889-1692 宮崎県宮崎市清武町木原5200
TEL0985-85-1864 FAX0985-85-0693
E-mail:sotugo@med.miyazaki-u.ac.jp

